

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：茶話本舗デイサービス出雲

施設種類：地域密着型通所介護

日時：令和 7 年 8 月 27 日 13：30～14：30

開催場所：出雲商工会議所 302 号室

出席者

出雲市高齢者福祉課様 2 名

利用者ご家族 2 名

居宅ケアマネージャー様 2 名（2 事業所）

当事業所 3 名

議題

1、法人・事業所紹介（別紙資料）

2、利用状況・事業所の取り組み等（別紙資料）

- ・利用状況数値的報告

- ・機能訓練やレクリエーション活動

→資料に写真を添付し、日々の活動や季節の行事など紹介。以前はお出かけレクも行っていたが、自己のリスクもあり、利用者の健康面の事も鑑みてほとんど行っていない。基本的に事業所内での活動を主に取り組んでいる。

- ・事故、ヒヤリハット・苦情報告

→ヒヤリハットの一例を紹介。ヒヤリハットについては個々の認識の違いなどにより、必ずしも全部を報告書にまとめているわけではない。

3、事例紹介

- ・「認知症の方で初めてのサービス利用の方」「持病により意欲低下や ADL の低下が顕著だった方がデイに通われてから元気になられたケース」の 2 件を紹介。

4、働きやすい職場を目指していることを紹介

5、質疑応答、ご意見

市役所職員様

Q ヒヤリハットについて、これは周知したほうがいいかも、と思われる事案についてはどうしているか？

A 毎日カンファレンスを行っており、そこで共有している

市役所職員様

Q 地域との交流は？

A 自治会に加入しているがほとんど活動がなく近隣との関りはほとんどない。

家族様

ご飯がおいしいと言っている。入浴も一人一人お湯を入れ替えているのも大変に喜んでいる。

ケアマネージャー様

昼食が 550 円で非常に安く魅力的だ。

ケアマネージャー様

利用者の対応を柔軟にしてもらっているので感謝している。ご飯も安くて提案しやすい。資料を見ながら、一日の流れを見ていて、利用者にとって日課があるのはやはりメリハリがあっていいと感じた。生活リズムを整える事が重要だと感じた。